



日本災害情報学会 第7回学会大会プログラム

京都大学宇治キャンパス 木質ホール

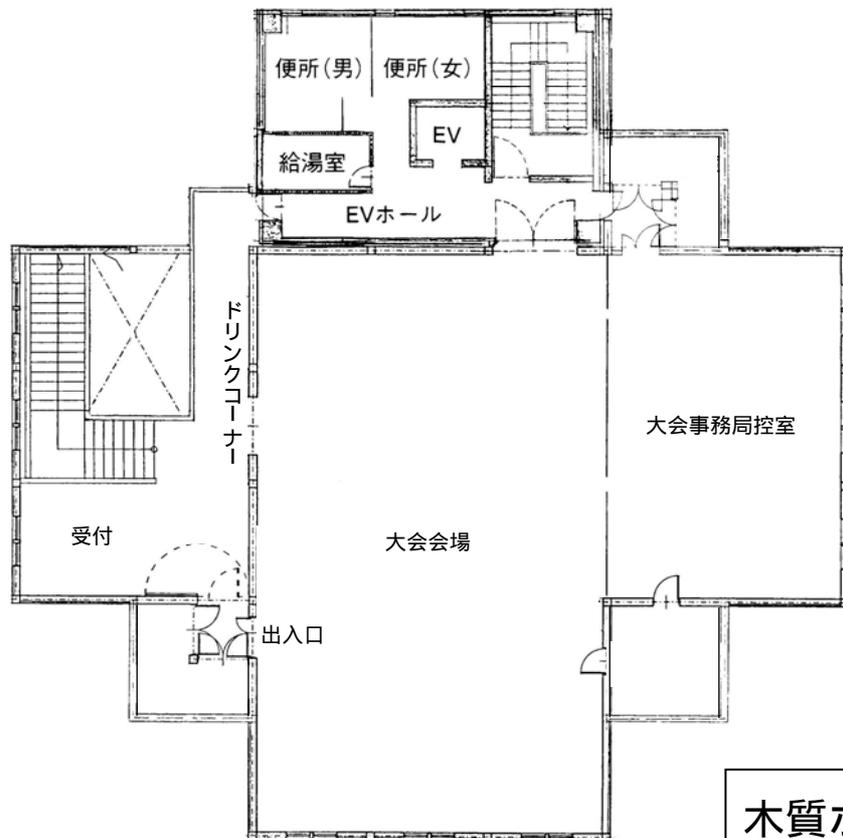
10月28日(金)	受付開始	午前 9時 00分	
	開 会	午前 9時 30分	～ 午前 9時 35分
	研究発表(1日目)	午前 9時 35分	～ 午後 6時 05分
	(理事会)	午前 11時 50分	～ 午後 0時 50分
	懇親会	午後 6時 30分	～ 午後 8時 00分
10月29日(土)	受付開始	午前 8時 30分	
	研究発表(2日目)	午前 9時 00分	～ 午後 0時 30分
	総 会	午後 1時 30分	～ 午後 2時 00分
	シンポジウム	午後 2時 00分	～ 午後 5時 00分
	特別講演	(午後 2時 00分	～ 午後 2時 50分)
	パネルディスカッション	(午後 3時 00分	～ 午後 5時 00分)
	閉 会	午後 5時 00分	～ 午後 5時 10分

会 場：京都大学宇治キャンパス・木質ホール3階

参加費：会員 1,000 円（非会員 3,000 円） 予稿集代：会員 2,000 円（非会員 3,000 円）

懇親会会場：京大生協宇治会館 懇親会費：5,000 円

【大会会場】



木質ホール3階

10月28日(金) 進行 村木正顕会員(ニッポン放送)

【開会】 午前9時30分 挨拶 阿部 勝征 日本災害情報学会会長

【研究発表】 午前の部 午前9時35分～午前11時50分 (座長 天野 篤)
印：発表者

土砂災害対策

09:35 「都道府県における土砂災害情報の活用の現状について」
河野祐次(長崎大学大学院) 高橋和雄(長崎大学) 中村聖三(同)

09:43 「“土砂災害危急情報”に適する姿」
天野 篤(アジア航測株式会社) 湯川典子(同)

09:51～10:00 質疑応答

風水害対策(1)

10:00 「ハザードマップを活かす浸水検知システムの展開：
05年9月4日の東京等の水害を教訓として」
原田恒夫(財団法人日本気象協会) 後藤祐輔(同)
西本貴久(東洋電子工業株式会社)

10:08 「静岡県における台風災害特性：過去の災害情報からみえるもの」
湯本道明(独立行政法人防災科学技術研究所)

10:16 「MPレーダ雨量を用いた局所地域の実時間浸水被害危険度予測」
中根和郎(独立行政法人防災科学技術研究所) 松浦玲子(同) 長坂俊成(同)
荒木千博(株式会社建設技術研究所)

10:24 「洪水リスクポテンシャル指数IFRiPによる平成17年の豪雨事例への適用結果」
後藤祐輔(財団法人日本気象協会) 辻本浩史(同) 清水基成(同)
竹下 航(同)

10:32 「北海道地域における雨と災害の関係について - 強雨域の広がりと大雨災害の規模 - 」
志田昌之(気象庁札幌管区气象台) 横田 崇(気象庁)

10:40～11:00 質疑応答

風水害対策(2)

11:00 「水防活動等に係わる消防団の組織対応活動
- 2004年7月新潟豪雨災害における三条市の事例を中心として - 」
六十里 繁(千葉商科大学大学院)

11:08 「2004.7.13新潟豪雨災害にみる住民の水害リスク認知と情報取得・伝達行動との関連分析」
金井昌信(群馬大学) 片田敏孝(同) 吉岡琢郎(群馬大学大学院)

11:16 「豪雨災害被災者の行政施策二ーズ ～2004年水害が生んだ不平等感～」
森岡千穂(東京大学大学院) 廣井 脩(東京大学)

11:24 「高潮浸水発生時の住民避難及び災害情報伝達について」
熊谷兼太郎(国土交通省国土技術政策総合研究所) 小田勝也(同)

11:32～11:50 質疑応答

<昼休み1時間・理事会>

【研究発表】 午後の部 午後0時50分～午後2時40分 (座長 牛山素行)
印：発表者

地震防災

- 12:50 「福岡県西方沖地震における玄界島住民の対応について」
河野祐次(長崎大学大学院) 杉山豊隆(長崎大学) 高橋和雄(同)
中村聖三(同)
- 12:58 「小千谷総合病院の被害：事例報告 新潟県中越地震」
中川洋一 岩瀧幸則(全日本地震防災推進協議会) 福島孝幸(同)
- 13:06 「2004年新潟県中越地震によって生じた液状化現象とその報道」
岡本英士(山形大学大学院) 加藤智久(同) 陶野郁雄(山形大学)
- 13:14 「防災意識の時系列変化 - 宮城県沖の地震についての住民アンケート調査 - 」
中島良太(株式会社サーベイリサーチセンター) 岩間伸之(同)
中村 功(東洋大学)
- 13:22 「車避難の実態と報道 - 新潟県中越地震における車中避難の実態と「エコノミークラス症候群」報道の是非 - 」
関谷直也(東京大学)
- 13:30～13:50 質疑応答

災害情報(1)

- 13:50 「2005年8月16日宮城県沖の地震時の住民による情報利用実態」
牛山素行(岩手県立大学)
- 13:58 「平成16(2004)年新潟県中越地震」における災害情報と住民の意識」
中森広道(日本大学) 中村 功(東洋大学) 廣井 脩(東京大学)
田中 淳(東洋大学) 福田 充(日本大学) 関谷直也(東京大学)
森岡千穂(東京大学大学院)
- 14:06 「『電子国土』による旧山古志村支援サイトの構築」
沢野伸浩(星陵女子短期大学) 干川剛史(大妻女子大学)
小島誠一郎(東京いのちのポータルサイト)
- 14:14 「企業のホームページにおける新潟県中越地震の情報開示分析」
指田朝久(東京海上日動リスクコンサルティング株式会社) 本多尚登(同)
- 14:22～14:40 質疑応答

<休憩 10分>

【研究発表】 午後の部 午後2時50分～午後4時40分 (座長 干川剛史)
印：発表者

災害情報(2)

- 14:50 「災害時における最適な安否情報提供のための放送と通信の役割分担の可能性について」
中村信郎(東京大学大学院) 廣井 脩(東京大学)
- 14:58 「気象情報の防災における社会・経済的価値に関する基礎的調査」
辻 禎之(株式会社三菱総合研究所) 木根原良樹(同) 藤田正幸(同)
白石浩介(同)
-

- 15:06 「インターネットアンケート調査に基づく都道府県防災情報ホームページの評価の試み」
小山正剛(東北大学大学院)
今村文彦(東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター) 越村俊一(同)
- 15:14 「地震情報の種類とその活用について - 災害時対応に役立つ情報は何か - 」
鷹野 澄(東京大学地震研究所)
- 15:22 「外国人への災害情報提供をめぐる事例と取り組み」
蔡 垂功(株式会社ベネッセコーポレーション)
- 15:30 ~ 15:50 質疑応答

情報システム(1)

- 15:50 「広域的災害情報共有・交換システムの可能性と課題」
干川剛史(大妻女子大学)
- 15:58 「携帯アプリを利用したリアルタイム災害情報収集システム構築について」
前川裕之(株式会社パスコ) 門馬直一(同) 浦島なぎさ(同)
森美菜子(同)
- 16:06 「全国市町村が連携する防災 GIS ネットワークの提供」
堀伸三郎(防災技術株式会社) 中島北夫(同) 堀 八重(同)
- 16:14 「日常携行型電子機器を利用した平非両用防災情報システムの試作と提案
- 社会浸透性の高い情報システム開発の試み - 」
畑 雅之(公立はこだて未来大学) 加野島英渡(有限会社ジャスティックラボ)
竹内 祥(公立はこだて未来大学) 松原 仁(同)
- 16:22 ~ 16:40 質疑応答

< 休憩 10 分 >

【研究発表】 午後の部 午後4時50分~午後6時05分 (座長 天野 篤)
印: 発表者

情報システム(2)

- 16:50 「マッピングによるヒヤリ・ハットおよび災害体験情報の共有化について
- 福岡市博多区を事例に - 」
申 紅仙(常磐大学) 中根和郎(独立行政法人防災科学技術研究所)
- 16:58 「e コミュニティ・プラットフォームを活用した地域リスク情報の共有:
リスクコミュニケーションを通じた地域リスクガバナンスの実現に向けて」
長坂俊成(独立行政法人防災科学技術研究所) 前川佳奈子(同) 中根和郎(同)
佐藤照子(同) 福園輝旗(同) 池田三郎(同) 河井孝仁(東海大学)
- 17:06 「ローカル情報活用を目指した防災リーダーによる地域防災ネットワークの提案」
川村昌平(電気通信大学大学院) 田中健次(同)
- 17:14 ~ 17:30 質疑応答

デジタル放送研究会

- 17:30 「デジタル放送の特性を活かした災害情報の伝達のあり方研究会 ～1年間の活動～」
『デジタル放送研究会』 藤吉洋一郎（コーディネーター：大妻女子大学）
- 17:34 「災害時、地上デジタル放送はどのような役割を果たすことができるのか
～2004年三重県で発生した紀伊半島南東沖の地震津波・台風21号土砂災害事例から～」
『デジタル放送研究会』三重調査チーム 桜井美菜子（リーダー：気象庁熊谷地方気象台）
水上知之（三重県）
- 17:42 「災害情報の収集・伝達システム改善への展望 ～地上デジタル放送と災害報道～」
『デジタル放送研究会』新潟調査チーム 小田貞夫（リーダー：十文字学園女子大学）
大西勝也（大妻女子大学）

17:50～18:05 質疑応答

懇親会

午後6時30分～午後8時00分 会場：京大生協宇治会館（参加費5,000円）

10月29日（土） 進行 高橋民夫会員（文化放送）

【研究発表】 午前の部 午前9時00分～午前11時00分（座長 井野盛夫）
印：発表者

防災対策・計画

- 09:00 「災害時の近隣共助・企業の潜在力 JR福知山線脱線事故に見た民間救出活動の実態」
伊永 勉（株式会社東建エンジニアリング防災技術研究所）
奥野倫子（大阪市立大学大学院） 金 美花（同）
- 09:08 「災害時要援護者向け避難支援情報システムの開発」
葛谷潔昭（東海学園大学） 後藤順久（日本福祉大学）
- 09:16 「防災意識調査における自由記述回答の傾向分析」
渡邊まり子（東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター）
今村文彦（同）
- 09:24 「避難シミュレーション（参加型救命設計システム）の開発に関する研究」
磯打千雅子（日本ミクニヤ株式会社） 田中秀宜（同） 白木 渡（香川大学）
井面仁志（同） 有友春樹（香川大学大学院）
- 09:32 「災害時要援護者を災害から守るには？～乳幼児施設と保護者へのニーズ調査結果から～」
三島和子（株式会社インターリスク総研） 澤田雅浩（長岡造形大学）
- 09:40 「防災無線はインターネットに接続できるか？～60MHz同報系デジタル防災行政無線によるIP通信実験～」
滝澤 修（独立行政法人情報通信研究機構）

09:48～10:10 質疑応答

危機管理・その他

- 10:10 「鳥インフルエンザ事件に見る行政対応」
井野盛夫（富士常葉大学）
- 10:18 「日本の排出油防除計画と韓国地域緊急時計画の相異」
兪 礼姫（金沢大学大学院） 沢野伸浩（星陵女子短期大学）
- 10:26 「Preventable Death をなくすために - 災害時医療連絡協議会の活動について - 」
押田榮一（災害時医療連絡協議会）
- 10:34 「大規模災害における遺体の処置・埋火葬に関する研究」
船木伸江（京都大学大学院） 河田恵昭（京都大学防災研究所） 矢守克也（同）
川方裕則（同） 三柳健一（三井物産株式会社）
- 10:42～11:00 質疑応答

< 休憩 10 分 >

【研究発表】 午前の部 午前11時10分～午後0時30分（座長 宇井忠英）
印：発表者

防災教育

- 11:10 「防災ゲーム「ぼうさいダック」の開発」
吉川肇子（慶応義塾大学） 矢守克也（京都大学防災研究所）
水村淳一（損害保険協会） 田和淳一（同） 網代 剛（ゲームデザイナー）
- 11:18 「「磐梯山に強くなる本」と火山防災教育」
佐藤 公（磐梯山噴火記念館） 中村洋一（宇都宮大学）
中禮正明（気象庁新潟地方気象台）
- 11:26 「樽前山周辺の防災力向上に関する啓発プログラム」
宇井忠英（特定非営利活動法人環境防災総合政策研究機構） 新谷 融（同）
松尾一郎（同） 渡邊晶子（同） 竹下正哲（同） 加村邦茂（同）
樽前山環境防災教育検討会 箱崎岩男（木の芽書房） 吉田貴之（HBCフレックス）
- 11:34 「続 災害をひき起こす自然現象を素材とする科学教育」
納口恭明（独立行政法人防災科学技術研究所） 内山庄一郎（同） 白坂清子（同）
湯本道明（同）
- 11:42 「津波動画を3月に1回テレビ画面に！」
伯野元彦（攻玉社工科短期大学）
- 11:50 「地球環境学科2年生の災害・防災に関する認識度」
陶野郁雄（山形大学）
- 11:58 「フィールド調査と実験演習を組み合わせた児童への土砂災害教育手法とその効果」
山田 孝（北海道大学大学院）
- 12:06～12:30 質疑応答

< 昼休み 1 時間 >

【 総 会 】 午後1時30分～午後2時00分 研究発表会場

【シンポジウム】 午後2時00分～午後5時00分 研究発表会場 (進行)高橋民夫会員

テーマ：「JR尼崎脱線事故から半年 メディアと情報の課題」

(特別講演) 午後2時00分～午後2時50分

「JR福知山線脱線事故から半年を経て」

吉村 秀實(富士常葉大学教授、元NHK解説委員)

<休憩10分>

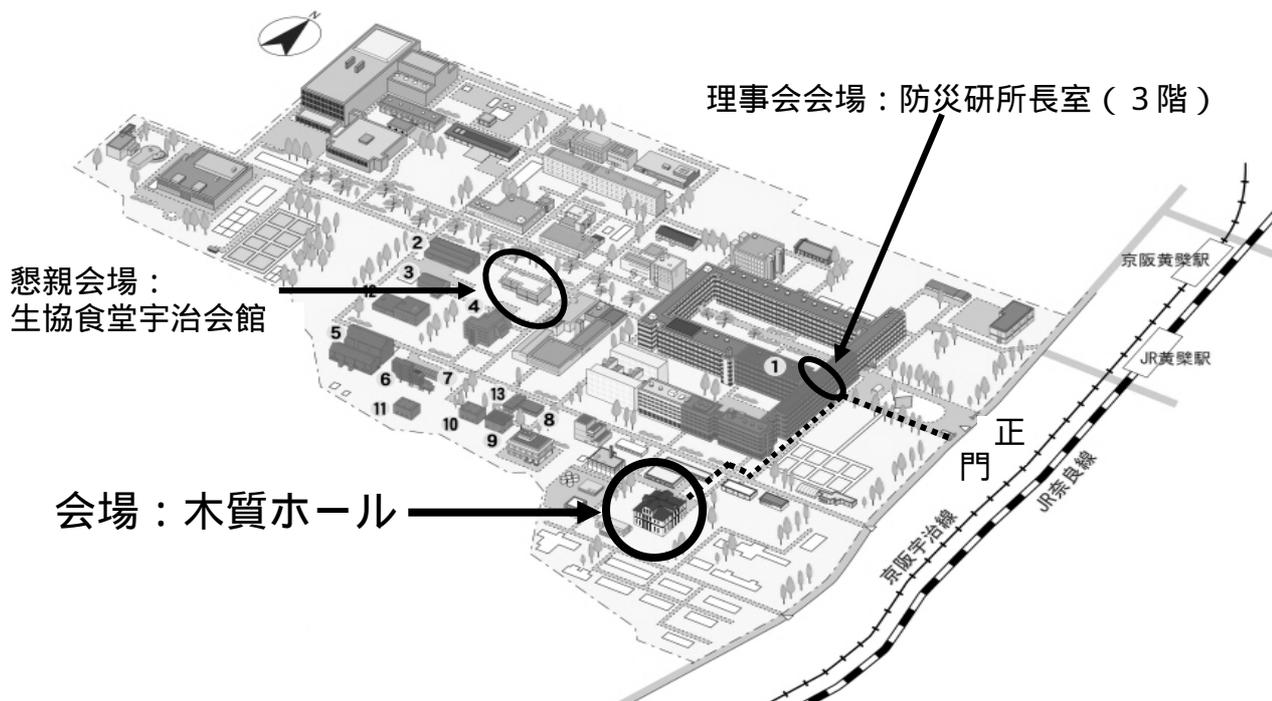
(パネルディスカッション) 午後3時00分～午後5時00分

「大事故～メディアと情報の果たす役割は～」

コーディネーター	谷原 和憲	日本テレビ報道局デスク
パネリスト	吉村 秀實	富士常葉大学教授、元NHK解説委員
	中山 伸一	兵庫県災害医療センター副センター長
	森 康俊	関西学院大学社会学部専任講師
	磯辺 康子	神戸新聞社会部編集委員

【 閉 会 】 午後5時00分 挨拶 河田恵昭 第7回学会大会実行委員長

第7回学会大会会場 京都大学宇治キャンパス 建物配置図



《発表をされる方へのお願い》

会場のPCをご使用の方は、遅くとも各セッション開始前までに、電子データを係の者までご提出ください。

発表時間は8分です。6分（残り2分）で1鈴、8分（終了）で2鈴を鳴らします。くれぐれも時間厳守をお願いします。なお、質疑応答は、各セッションの最後にまとめて行います。

《第7回学会大会実行委員会》

- 委員長 河田恵昭（京都大学防災研究所）
- 副委員長 矢守克也（京都大学防災研究所）
- 委員 牧 紀男（京都大学防災研究所）
- 横松宗太（京都大学防災研究所）
- 山中茂樹（関西学院大学）
- 三枝博行（ラジオ関西（AM神戸））
- 大牟田智佐子（毎日放送ラジオ局報道部）
- 荒谷 博（大阪管区气象台）
- 斉藤健一郎（日本損害保険協会）

事務局 京都府宇治市五ヶ庄(京都大学防災研究所 巨大災害研究センター内)
中村あかり 電話：0774-38-4277